

2022-23年度 創立57周年
クラブ週報

Rotary



東京城東ロータリークラブ

会長 篠田 秀樹

2022.7.4 第2550回例会

『回一タリーに 元気に集い
楽しく語らい 笑顔で働く』

国際ロータリー会長
ジェニファー E. ジョーンズ
第2580地区 ガバナー
嶋村文男
第2580地区代表副幹事
小林康徳
ガバナー補佐(当クラブ担当)
大澤栄一



例会日：毎週月曜日 12:30～13:30

例会場：東武ホテルレバント東京

〒130-0013 墨田区錦糸 1-2-2 Tel:03-5611-5511

事務局：〒130-0013 墨田区錦糸 1-1-5 A ビル

Tel:03-5637-4605 Fax:03-5637-4611

E-mail: jyoto@club.email.ne.jp

会長：篠田 秀樹 副会長：秦 弘志

幹事：村上 慎吾 副幹事：小山 敦志

会報委員長：三浦 功雄



2022/6/27(月)

「前年度最終例会」

2022年6月27日 例会報告

ニコニコボックス

◎メーキャップに参りました。

東京東 RC 田口典彦様

○本年度最終例会よろしくお願ひ申し上げます。

宇都宮秀雄君

○宇都宮会長、池永幹事、1年間お疲れ様でした。
いよいよ来週からの次年度もよろしくお願ひ申し上げます。

篠田秀樹君・村上慎吾君

小計￥25,000.- 累計￥1,636,000.-

- 7月受付当番 -

山口君/山田君/山本君

本日の卓話

「新会長・新幹事 就任挨拶」

篠田 秀樹 会長
村上 慎吾 幹事

次回の卓話

「五大奉仕委員長就任挨拶」

五大奉仕委員会 各委員長

会員皆様よりのご投稿を随時募集しています！

Tokyo-Jyoto Rotary Club 2022-2023

会長就任ご挨拶



会長 篠田 秀樹

この度第57代会長を拝命いたしました篠田秀樹でございます。

私は平成24（2012）年6月入会ですので、入会して丁度10年になります。2015-16年度、50周年時に會田会長の元で幹事を務めました。

今年度私のターゲットは『ロータリーに 元気に集い 楽しく語らい 笑顔で働く』です。会員ご自身の健康は勿論ですが、ロータリーライフを楽しむためには、ご家族と生業としている会社の社員の健康が重要です。

今年度も例会は、村上幹事のご尽力の元、「対面形式」と「Web形式」併用のハイブリッド形式で運営して参ります。基本は東武ホテルレバント東京で行う例会にご出席頂き、是非例会場で会員同士語らいの場を持ち楽しいひと時を過ごして頂きたいです。新型コロナの感染防止を講じながら例会を守って参ります。

そして当クラブでのお役目に加え、生業のお仕事においても会員の皆様には「笑顔」で働いて頂きたいと願っています。

ノミニーの頃からの研修に加え、被選理事会等で諸先輩方から改めて基礎的なご指導を頂きました。教えて頂いたこと、気づいたことでクラブ運営で取り入れるべきことは積極的に取り入れて参ります。

今年度嶋村ガバナーの目玉の一つである「R賞」に当クラブも挑戦します。

今年度登録はしましたが、その「R賞」受賞審査の土俵に上がる過半数の達成には拘りません。皆で目標に向かって活動することが大事で項目達成が目的ではないからです。

今年度私が特に注意していきたいことは、

- ・会員増強は最重要課題です。委員長だけに任せらずクラブ一丸となって進めていきましょう
- ・「4つのテスト」を例会場に掲げます

　　真実か どうか

　　みんなに公平か

　　好意と友情を深めるか

　　みんなのためになるか どうか

・ご出席頂いた方々に内容が確実に伝わるよう、伝え方に十分注意して会を進行致します
そして来る60周年記念例会を60人でお祝いしましょう。1年間のお支えを宜しくお願ひ申し上げます。

幹事就任ご挨拶



幹事 村上 憲吾

宇都宮会長、池永幹事、一年間お疲れ様でした。昨年度を顧みると、新型コロナウィルス感染が相変わらず収束もみられない中、親睦第一を掲げ会員同士の交流の場を感染対策も取りながら積極的に開催されてきました。宇都宮会長と池永幹事におかれましては、大変なご苦労があった事とお察しいたします。また、最後の最後でまさかのクラブ感染が発生してしまった事は痛恨の極みとなっていましたが、これは次年度である我々・篠田会長年度に対しての天からの助言と受け止めて、今後の安全安心なクラブ運営に生かさなければ行けないと強い決意を抱きました。

私の幹事としての役割は、篠田会長が想い描く「東京城東ロータリークラブの形や在り方」それを一番理解し、全力で応援する役目だと思っております。その為にはまず、私自身がしっかりとロータリークラブの理念を学び、当クラブの歴史を知り、そして現クラブ会員の要望を把握する事だと思っています。

私自身、入会してまだ5年が過ぎたところであり、ロータリー歴が浅いため自分にとってのロータリーとは何か？それすらも分からぬ状況です。しかしながら、この様な重責を仰せつかったことは私にとって、とても意味あるもので、大きく成長できる1年になるのではないかと思います。

最後になりますが、これから1年間、伝統あるこの東京城東ロータリークラブの発展と会員皆様とそのご家族の幸せの為に、微力ではございますが全身全霊この重責を務めて参る所存でございますので、何卒ご指導ご鞭撻を賜りますよう重ねてお願ひ申し上げます。